

答え合わせ・解説

問1	答え 1 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。
問2	答え 2 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問3	答え 2 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問4	答え 3 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。
問5	答え 3 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問6	答え 1 シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問7	答え 4 くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問8	答え 4 打製石器	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡で地層の中からこの石器を発見しました。石を打ち欠いて作った石器が発見されたことで、土器以前の石器文化が日本にも存在したことが初めて明らかにされました。
問9	答え 1 縄文土器	縄文土器は、縄目の模様（縄文）が特徴で、植物の採集や狩猟、漁労を中心とした生活の中で用いられました。分厚くて丈夫なのが特徴で、食料を煮たり蓄えたりするために使われました。
問10	答え 1 エジプト文明	エジプト文明は強力な王（ファラオ）を中心とした中央集権的な国家体制で、太陽暦や象形文字など独自の文化が発達しました。また、巨大なピラミッドや神殿などの壮大な建造物を残したことで有名です。
問11	答え 3 論語	『論語』は、孔子の言葉や彼と弟子たちの対話を簡潔に記録した書物です。「温故知新」などの有名な言葉も多く含まれており、人間の生き方や理想の政治像が語られています。
問12	答え 3 万里の長城	万里の長城は、農耕社会である中国を守るために築かれた巨大な防衛線です。秦の始皇帝が各地の城壁をつなぎ合わせて築き始め、漢の時代には西域への交易路を守る役割も兼ねて、さらに広範囲に整備が続けられました。
問13	答え 1 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問14	答え 3 60進法	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。この知恵によって月の満ち欠けを元にした太陰暦が作られ、暦の基礎が整えられました。
問15	答え 4 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問16	答え 1 インダス文明	インダス文明は、計画的に建設された都市が特徴で、現在も解読されていない独特の文字が使用されています。社会には明確な都市計画が存在し、衛生的な公共施設が整備されていました。